



小さな親切、大きなお世話・・・？

校長 出口 晴基

ベテラン社会人の知人（女性）から聞いた話です。知人は、緊急事態宣言中の4月下旬、いつものように通勤のために電車に乗っていました。車内は空いており座席に腰掛けていました。そこに新社会人と思われる女性が乗車してきました。マスクの着用が無いことにすぐに気が付きました。女性は隣に座りました。知人は、「マスクが無いのかな～、手に入らないのかな～」と心配になりました。女性は手で口元を覆ったり、ハンカチを出したりと、ソワソワしている様子でした。知人は予備のマスクをバッグに持っていました。「自分は親切と思ってマスクをあげても、この人は有難いと思って受け取ってくれるのだろうか、大きなお世話と思わないかな～」と色々考えました。まもなく知人が下車する駅に到着します。勇気を出して「良かったら使ってね」と袋入りのマスクを手渡し、席を立ちました。女性は、「ありがとうございます。」と小さな声で応えたそうです。果たして良かったのか、どうなのか・・・。職場に到着するとデスクには、コロナ禍で初めてマスクの配給があったそうです。これも何かの縁だったのでしょうか。

学校は、6月の分散登校から再開し、7月からは通常授業となりました。しかし、新しい日常、日々の消毒作業など様々な取り組みをしております。「感染予防」と「授業時数の確保」が大きな課題となっています。部活動も制限のある中、9年生を中心に元気に活動しています。「これまでと同じように・・・」とは行きませんが、子どもたちは現在の状況をしっかりと受け止め、懸命に学校生活を送ってくれています。これまでと変わらない子どもたちの毎日のあいさつに胸が熱くなります。

保護者地域の皆様には、これまでにはないお願いをすることも多々あるかと思えます。どうか変わらぬご理解ご協力をいただけますよう、よろしくお願いいたします。

【学校閉庁日のお知らせ】

「横浜市立学校 教職員の働き方改革プラン」に基づき、夏季休業期間中の学校閉庁期間を8月3日（月）～8月16日（日）まで設けています。期間中は勤務する当番職員がおりません。保護者、地域の皆様からの問い合わせ等に関しては、緊急時に限り北部学校教育事務所へお願いいたします。

◆緊急連絡先電話番号◆

北部学校教育事務所指導主事室 944-5978